

「第6期京都市民長寿すこやかプラン」の策定に 当たって

京都市長

門川 大作



永年にわたり、社会や地域のため、そして御家族のために尽くしてこられた高齢者の皆様は、京都市の誇りであり宝です。そんな皆様に、いつまでも地域社会の中で、他の世代と支え合いながら、生きがいをもって健康に暮らし続けていただきたい。こうした願いを込めて、この度、「第6期京都市民長寿すこやかプラン」を策定いたしました。

本プランでは、京都ならではの「地域力」を最大限に生かし、高齢者自身を含む地域住民、医療と介護をはじめとする関係機関、行政が一体となり、地域ぐるみで高齢者の暮らしを支援する「京都市版地域包括ケアシステム」の構築に向けた取組を一層推進することとしています。

私は、高齢者の皆様が笑顔でいきいきと過ごせる健康長寿のまちこそ、全ての市民の皆様にとって住みやすいまちであると確信しています。その思いの下、今後、市民の皆様としっかりと手を携えながら、年を重ねても「京都に住んでいて良かった」と心から実感していただける、地域で支え合う福祉のまちづくりを全力で進めてまいります。引き続き皆様の御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びに、本プランの策定に多大な御協力をいただきました京都市高齢者施策推進協議会委員の皆様、貴重な御意見や御提言をお寄せくださいました市民の皆様、並びに全ての関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

平成27年3月